

CT 用フラット天板

【警告】

- 放射線下での使用は、通常環境に比べプラスチック類の強度劣化が著しくなる。使用前には製品にひび割れ等の欠陥が生じていないか、十分に確認すること。[小さな欠陥部分から大きな破損に至るおそれがある。]
- 転落防止のため、患者に安全ベルトをするなど安全対策を行うこと。

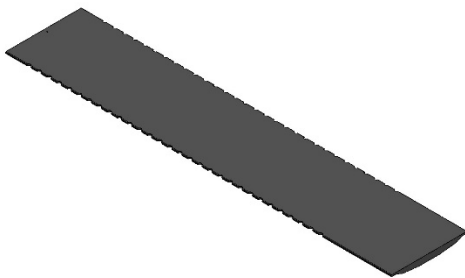
【禁忌・禁止】

- 本品は規定の固定方法以外で天板に設置しないこと。[撮像への影響や破損するおそれがある。]
- 許容負荷荷重（200kg）を超えて使用しないこと。[破損するおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

1. 外観

外観例を示す。



2. 主要な型番、寸法、材質

タイプ	ショート	ロング
長さ	2200~2350 mm	2600~2750 mm
幅	530 mm	
厚さ	40~55 mm	
材質	炭素繊維強化樹脂、合成樹脂発泡体、 合成樹脂、金属	

3. 原理

天面がフラット形状であり、インデックスバーを位置決めするためのノッチまたはピン穴が設けられているため、インデックスバーを介して各種固定具を位置決め設置することができる。

また、炭素繊維強化樹脂と合成樹脂発泡体によるサンドイッチ構造により、線量吸収を抑えられる。

【使用目的又は効果】

本品は、画像診断、画像支援下での手術、インターベンショナル法、又は放射線治療の場合に全身を適切に位置決め、固定する目的で特別に設計された天板である。連続的画像検査又は連続的放射線治療で容易に再現性のある位置決めをするためにも用いる。

湾曲した天板を有する CT 装置において、湾曲した天板の上に設置して使用するフラット天板であり、これにより各種固定具を用いた患者の位置決めおよび固定が可能となる。

【使用方法等】

- 本品を CT 装置の湾曲した天板の上に載せ、ネジまたは面ファスナーで固定する。
- 撮影目的に応じた体位で、本品上に患者を寝かせる。各種体位固定具を使用する場合は、固定具位置決め構造を利用し、インデックスバーを介して任意の位置に設置したうえで、患者を固定する。

【使用上の注意】

- ひび割れ等の欠陥や部品の欠損が見つかった場合、直ちに使用を中止し、製造販売業者又は販売業者に連絡すること。
- 使用前に、本品が天板と確実に固定されていることを確認すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 水ぬれに注意し、直射日光及び高温多湿を避け、室温で保管する。
- 水平状態で保管する。

取扱説明書を必ずご参照ください

2. 耐用期間

本品の耐用期間は、正規の保守点検を実施した場合に限り、納入より 6 年(自己認証による)。

ただし、使用状況により差異が生じることがある。

【保守・点検に係る事項】

- 使用前には、変形、破損等がないか確認すること。
- 汚れが目立つときには、中性洗剤か消毒用エタノールを含ませた布で清拭すること。
- 十分な知識や技術を持たない者が整備を行わないこと。[本品の正常な機能が損なわれるおそれがある。]
- 整備が必要な場合は、製造販売業者に連絡すること。

【主要文献及び文献請求先】

下記の製造販売業者に請求する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者

エンジニアリングシステム株式会社
長野県松本市笹賀 5652-83
TEL 0263-29-2633 FAX 0263-29-2638

2. 製造業者

エンジニアリングシステム株式会社